



カウントダウンボード除幕式



こころんテーマソングにあわせて踊る園児たち

**ねんりんピック
300日前イベント**

12月21日、シール下関で「ねんりんピックおいでませ! 山口2015 下関市交流大会 300日前イベント」がありました。会場では、下関の開催種目である弓道、なぎなた、ボウリングのPRや、カウントダウンボード除幕式、こころんテーマソングのお披露目などが行われました。ゲストに、作曲家・和田薫さんやAKB48の下尾みうさんが登場し、会場は盛り上がりました。



豚汁がふるまわれた成人式会場(アブニール)



記念撮影(夢が丘スポーツセンター)



Shimonoseki Topics

**いらっしゃいませ!
下関チャレンジショップ**

12月20・21日の2日間、シール下関専門店街の1階と2階で、「下関チャレンジショップ」が開かれました。これは、起業家学習として模倣株式会社を設立し、運営やマーケティング、商品開発などの体験を通し、起業家としての仕事を学ぶものです。当日は9つの店舗を出店し、団子やガトーショコラなどの食べ物、他、下関オリジナル商品などを販売し、大盛況でした。



自ら企画した商品を販売する高校生

**大人への一歩を踏み出す
成人の日記念式典**

1月11日、市内3カ所で成人式がありました。今年市内での対象者は2620人です。市民会館(竹崎町四丁目)、アブニール(菊川町大字下岡枝)、豊浦夢が丘スポーツセンター(豊浦町大字小串)の各会場では、新成人の代表者が大人としての決意を發表しました。振り袖やスーツ姿の新成人は、小学校時代の担任の先生から当時の思い出の品を受け取ったり、記念写真を撮ったりして、にぎやかな時間を過ごしました。



市民会館

海響館だより ～うみのひびき～

ペンギン村のメインキャラクター「ペン太」はジェンツーペンギンをモチーフに作られました。ジェンツーペンギンは野生では南極周辺の島々に暮らしています。特徴は頭に白いターバンをつけたような模様で、ペンギン村の亜南極水槽ではおよそ40羽を展示しています。好奇心が強く活発なペンギンで、見ているお客様に興味をもって近づいてくる様子や水中に設置したおもちゃで遊ぶ姿はペンギン村のメインキャラクターにまさにぴったりです。毎日2回行っている「ペンギン大編隊」のイベントに参加しているのも主にこのジェンツーペンギンです。これは、ペンギンたちが自発的に群れを成して泳いでいた行動をトレーニングしたもので、水中を飛ぶように泳ぐいきいきした姿を見せられます。



ペンギン大編隊

閩海響館 ☎228-1100

合併10周年記念 「消防出初式」

幼年消防クラブ員の園児たちが「火の用心」を元気に呼び掛けて行進しました。伝統の「はしご乗り演技」では、県内で初めて2人の女性消防士が演技を披露。次々に繰り出される演技に、観客から大きな拍手が送られました。

新春恒例の消防出初式が1月10日、海峡メッセ下関であり、消防職・団員、自衛消防隊員、各消防クラブ員約1250人が参加しました。分列行進では、



行進に参加した園児たち



はしご乗り演技のフィナーレ

下関市出身の宮崎敦次さんが、昨秋のプロ野球ドラフト会議で、千葉ロッテマリーンズから指名を受けて入団しました。宮崎さんは小学3年生でソフトボールを始めました。勝山中学校野球部までは一塁手。下関国際高校では、入部初日に監督の坂原秀尚さんから投手を命じられ「3年間本気で野球をすれば絶対伸びるから」という監督の言葉を信じて野球に打ち込みました。投手になり、走り込みと食事の量を増やした結果、球速が上がり、2年生の夏には、チーム初の県大会準々決勝に進出。この頃からプロ野球選手になりたいという思いが強くなりました。

継続の力で、チームから 信頼される投手に

子どもたちへは夢に向かって頑張れば、いつか必ず結果が出ると思うので、諦めずに最後まで頑張ってほしい」と宮崎さん。強靱な足腰と左腕から繰り出される直球で、プロの世界に挑みます。

順調に見える野球人生ですが、中学生の時には、公式戦に一度も出場できませんでした。高校では練習の厳しさに野球をやめたくなくなりましたが、練習を続けているうちに気持ち前向きになり、もっと自分が成長する姿を見たいと思えるようになりました。

千葉ロッテマリーンズに入団した

しゅん・かん・びと

旬 関

今、話題のひとを紹介します

みやざき 宮崎
あつし 敦次さん

